

2021年8月23日

川崎汽船株式会社

**ジクシス社向け 新造 LPG 燃料 LPG/アンモニア運搬船の定期傭船契約締結の件**

川崎汽船株式会社(以下、「当社」)は、ジクシス株式会社と 86,700 m<sup>3</sup>サイズの VLGC (Very Large Gas Carrier) (以下、「本船」)の定期傭船契約を締結しました。

本船は、当社の LPG 運搬船では初となる LPG を主燃料とする環境負荷を低減した次世代型 LPG/アンモニア運搬船として当社が川崎重工株式会社に発注したもので、2023 年夏頃に同社坂出工場で竣工予定となっています。

本船は、LPG を燃料利用できる二元燃料 (Dual Fuel) 機関を採用し、且つ優れた燃費性能を発揮するデザインとなっており、従来の重油燃料に比べ、温室効果ガス (GHG) である二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) の排出を約 20%削減、大気汚染の原因となる硫黄酸化物 (SO<sub>x</sub>) の排出を 90~100%削減、窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>) の排出を 10~15%削減を見込む次世代型環境対応船となっています。また、IMO (国際海事機関) が定める EEDI (エネルギー効率設計指標) において、2022 年以降の契約船に求められる Phase III (CO<sub>2</sub> 排出量 30%削減) も先んじて達成します。(注 1)

さらに本船は脱炭素化に向け今後需要の増加が予想されるゼロエミッション燃料として、また水素を輸送する手段として期待されるアンモニアを積載する事が可能な液化アンモニア輸送兼用船となっております。

当社は、環境に関わる長期方針「環境ビジョン 2050」(注 2)にて温室効果ガス (GHG) 排出削減目標を定めており、国内外の顧客や関係省庁の協力を得て、温室効果ガス (GHG) 削減に向けた取り組みを推進していきます。

本船の概要は以下の通りです。

**<本船概要>**

全長	: 約 230.00 メートル
型幅	: 約 37.20 メートル
型深さ	: 約 21.9 メートル
タンク容量	: 86,700 m <sup>3</sup>

(注 1) EEDI、SO<sub>x</sub> 規制、NO<sub>x</sub> 規制 について

<https://www.kline.co.jp/ja/csr/environment/regulation.html>

(注 2) 『“K” LINE 環境ビジョン 2050』は、当社が 2015 年に策定した環境に関わる長期指針。2020 年 6 月の改訂により、国際海事機関が定める 2030 年目標である「CO<sub>2</sub> 排出効率 2008 年比 40%改善」を上回る「同 50%改善」という目標を設定しています。

<https://www.kline.co.jp/ja/csr/environment/management.html#002>